

天国は待ってくれる (2007)

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマン스 青春
製作国 日本
色彩 Color
時間 105分
初公開日 2007/02/10
公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ＝松竹

【キャッチコピー】
あの頃、
僕らは永遠だと思っていた。

【解説】
TV「ちゅらさん」、「いま、会いにゆきます」などで知られる脚本家・岡田恵和による初の書き下ろし小説を映画化した青春ストーリー。一緒に成長した幼なじみの男女3人のピュアで切ない恋と友情の物語が優しいタッチで描かれる。主演はV6の井ノ原快彦、「地下鉄（メトロ）に乗って」の岡本綾、元EXILEの清木場俊介。監督はこれが劇場デビューの土岐善將。
東京・築地。宏樹、薫、武志の3人は、子どもの頃からいつも一緒に過ごしてきたかけがえのない親友同士。いつまでも続くと思われた3人の友情だったが、ある日、宏樹の目の前で武志が薫に突然プロポーズする。薫は戸惑いつつもそのプロポーズを受け入れるのだった。しかしその数日後、武志は不慮の事故に遭い、病院のベッドで眠ったままとなってしまう。いつか意識が戻ると信じて懸命に看病を続ける宏樹と薫だったが…。

【クレジット】		
監督	土岐善將	
製作	宇野康秀	
	松本輝起	
	気賀純夫	
企画	小滝祥平	
	遠谷信幸	
エグゼクティブプロデューサー	高野力	
	鈴木尚	
	緒方基男	
プロデューサー	森谷晁育	
	杉浦敬	
	熊谷浩二	
	五郎丸弘二	
製作エグゼクティブ	依田巽	
原作	岡田恵和	『天国は待ってくれる』（幻冬舎刊）
脚本	岡田恵和	
撮影	上野彰吾	
視覚効果	松本肇	
美術	金田克美	
編集	奥原好幸	

音楽	野澤孝智	
主題歌	井ノ原快彦	『春を待とう』
	清木場俊介	『天国は待ってくれる』
照明	赤津淳一	
録音	小野寺修	
助監督	田村浩太郎	
出演	井ノ原快彦	宏樹
	岡本綾	薫
	清木場俊介	武志
	石黒賢	
	戸田恵梨香	
	蟹江敬三	
	いしだあゆみ	